



「豊かな風土の中で育つ
いいしがき」

5. はぐくむ

石垣の豊かな風土の中で、人間性豊かな人材の育成を目指す教育を推進してまいります。

本市における児童・生徒の学力水準は、平成26年度以降、着実に底上げが図られております。学力向上につきましては、引き続き「確かな

学力」を向上させ、「生きる力」を育むため、授業の質の向上に向けた「授業改善」を着実に

実施するとともに、中学校区内の幼・小・中の連携を強化した学習規律・授業スタイルいわゆる石垣市スタンダードを推進してまいります。

また、小中学校教諭の指導力、授業力の充実を図るため、学力先進地である秋田県から教育専門監を招聘し、公開授業や授業研究会を行ってまいります。

「放課後子ども総合プラン事業」につきましては、児童が放課後等を安全・安心に過ごし、

多様な体験・活動を行うことができるよう学校・家庭・地域の連携、調整を担う「統括コーディネート」を新たに配置するとともに、「放課後子ども教室」の設置強化に取り組んでまいります。

児童生徒派遣費助成事業につきましては、平成29年度は、延べ4,600名の児童生徒等に対し、スポーツや文化活動のための島外派遣費の助成を行い、全国大会をはじめ、各大会で数々の優秀な成績が収められました。

平成30年度においても、引き続き取り組んでいくとともに、これまで対応できなかった年度末の派遣への補助など、更なる児童生徒の技術

力向上と保護者の負担軽減を図ってまいります。

教員確保対策につきましては、平成28年度から教員採用試験石垣市対策事業を実施しており、延べ240人が受講し、32名の合格者を輩出しました。平成30年度も引き続き、教員採用試験石垣市対策講座の内容を充実させ、教育現場を担う人材の育成・定着に向け取り組んでまいります。

学校施設整備につきましては、平成29年度から白保小学校校舎新增改築事業を実施しており、児童の安全・安心な学習環境の確保を図るため、校舎の耐震化と併せて屋上を津波一時避難施設として整備してまいります。平成30年度においては、外構整備を行ってまいります。

学習環境の改善につきましては、平成29年度に新たな財源の確保の一つとして集めた寄附などにより小中学校19教室のクーラー整備に取り組んでおります。引き続き、全教室への早期の整備を図るため、あらゆる財源の確保に努めてまいります。

学校図書館の図書につきましては、平成29年度末に予算措置し、小中学校における蔵書率の改善に向け取り組んでおります。平成30年度も引き続き学校間での譲渡会を開催するなど、図書の確保に努めてまいります。

不登校児等への支援につきましては、不登校の未然防止や早期発見・早期対応をするため、スクールライフサポーターを新たに2名配置し、学校内での居場所づくり等、学校・家庭と連携し、必要な支援を実施してまいります。

間企業が有する専門的な知識や技術を活用し、効率化を図ってまいりました。併せて、委託に関する石垣市学校給食センター調理業務等委託検証委員会を開催し、評価・検証を行い、更なる安全・安心な学校給食の安定提供に努めてまいります。

文化財の保護と活用につきましては、近年、増加している開発事業との調整を円滑に進め、埋蔵文化財の適正な保護と保存を図るため、市内にある遺跡の発掘調査と試掘調査を実施してまいります。また、国指定の天然記念物である平久保のヤエヤマシタンは、樹勢回復のための土壌改良や害虫駆除など、引き続き保護増殖に向けた環境整備を行ってまいります。

市民会館につきましては、経年劣化が著しい施設環境の改善のため、大ホールの舞台機構備の機能回復に取り組んでまいります。また、新たな文化創造の場づくりとなるよう会館の利活用を促進してまいります。

図書館の活用につきましては、開館当初からある児童書9千冊のうち、劣化が著しく修復が困難な児童書の買い替えを行い、読書環境の改善や図書充実を図るとともに、子どもたちの心豊かな育成を目指し、読書活動を積極的に推進してまいります。

スポーツ振興につきましては、市民一人ひとりが日常生活の中で積極的にスポーツを実践する「市民皆スポーツの実現」に向け、その習慣化のきっかけとなる「チャレンジデー」に2年ぶりに参加いたします。

競技スポーツの振興につきましては、引き続きトップアスリートを招聘し、各種団体と連携を図り、選手の育成、指導者の養成や確保を推

進してまいります。

不登校児等への支援につきましては、不登校の未然防止や早期発見・早期対応をするため、スクールライフサポーターを新たに2名配置し、学校内での居場所づくり等、学校・家庭と連携し、必要な支援を実施してまいります。

学校給食センターにつきましては、平成29年度から調理等作業部門の民間委託を実施し、民

間企業が有する専門的な知識や技術を活用し、効率化を図ってまいりました。併せて、委託に関する石垣市学校給食センター調理業務等委託検証委員会を開催し、評価・検証を行い、更なる安全・安心な学校給食の安定提供に努めてまいります。

文化財の保護と活用につきましては、近年、増加している開発事業との調整を円滑に進め、埋蔵文化財の適正な保護と保存を図るため、市内にある遺跡の発掘調査と試掘調査を実施してまいります。また、国指定の天然記念物である平久保のヤエヤマシタンは、樹勢回復のための土壌改良や害虫駆除など、引き続き保護増殖に向けた環境整備を行ってまいります。

市民会館につきましては、経年劣化が著しい施設環境の改善のため、大ホールの舞台機構備の機能回復に取り組んでまいります。また、新たな文化創造の場づくりとなるよう会館の利活用を促進してまいります。

図書館の活用につきましては、開館当初からある児童書9千冊のうち、劣化が著しく修復が困難な児童書の買い替えを行い、読書環境の改善や図書充実を図るとともに、子どもたちの心豊かな育成を目指し、読書活動を積極的に推進してまいります。

スポーツ振興につきましては、市民一人ひとりが日常生活の中で積極的にスポーツを実践する「市民皆スポーツの実現」に向け、その習慣化のきっかけとなる「チャレンジデー」に2年ぶりに参加いたします。

競技スポーツの振興につきましては、引き続きトップアスリートを招聘し、各種団体と連携を図り、選手の育成、指導者の養成や確保を推

進してまいります。

不登校児等への支援につきましては、不登校の未然防止や早期発見・早期対応をするため、スクールライフサポーターを新たに2名配置し、学校内での居場所づくり等、学校・家庭と連携し、必要な支援を実施してまいります。